

&lt;経営数字分野&gt;

## はじめて学ぶコストマネジメント

基礎から学ぶコストマネジメント

- ▶ 標準時間 7時間（1日）
- ▶ 受講者数 20名程度まで
- ▶ 対象者 初めてコストマネジメントを学ぶ方

## モノの売れない時代に企業体質を強化する

昨今ではモノが売れず、製品のライフサイクルもますます短くなり、売上を伸ばし続けることが難しくなっています。そのような時代に、企業の競争力を決めるのは、コストを引き下げの能力です。

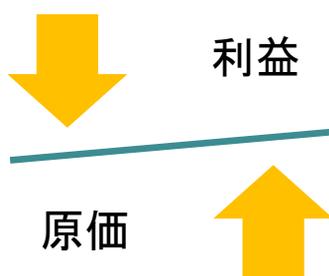
したがって、コストに関する知識は流通業やサービス業においても必須の知識となっています。

本研修では、決算書の見方・読み方からはじめて、原価概念やコストマネジメントに必須の知識や考え方を学んでいただきます。

**Step1《枠組みを知る》**  
決算書の見方・読み方

**Step2《考え方を知る》**  
原価の考え方

**Step3《手法を知る》**  
コストマネジメント



## 研修概要

## ▶ ねらい

- ・ 決算書の見方・読み方（決算書分析）の概要を理解する。
- ・ 利益と原価の考え方、コストマネジメントを理解する。

## ▶ 進め方

- ・ 講義と個人演習を中心に進め、質問は随時受け付けます。
- ・ 講義では、当テーマの基本的な知識を中心に解説します。
- ・ 個人演習では、実際に電卓も用いて問題に取り組みます。

## ▶ 特長

- ・ 当テーマの基本的な知識とともに、実務に即した課題と対策の方向性も解説します。
- ・ プログラムの詳細テーマごとに、理解を定着させるための演習を盛り込んでいます。
- ・ 製造業だけでなく、サービス業に従事する方のコストマネジメントにも役立ちます。

## プログラム例

## 午前

- オリエンテーション
  - ・ コストマネジメントの必要性とは
- 決算書の基本
  - ・ 損益計算書、貸借対照表の見方
  - ・ キャッシュフロー／資金繰りの考え方
  - ・ 決算書分析により数字を読み込む
- 原価の考え方
  - ・ 利益をあげるために
  - ・ 原価とは
  - ・ 損益分岐点分析
  - ・ プロジェクト原価計算

## 午後

- コストマネジメント
  - ・ 基本的な考え方
  - ・ 標準原価計算
  - ・ 原価企画
  - ・ 活動基準原価計算（ABC、ABM）
  - ・ 業務改善の視点（見える化とは）
  - ・ 人に関するコスト低減の考え方
- まとめ
  - ・ 学習目標・成果の確認
  - ・ 解説・まとめ

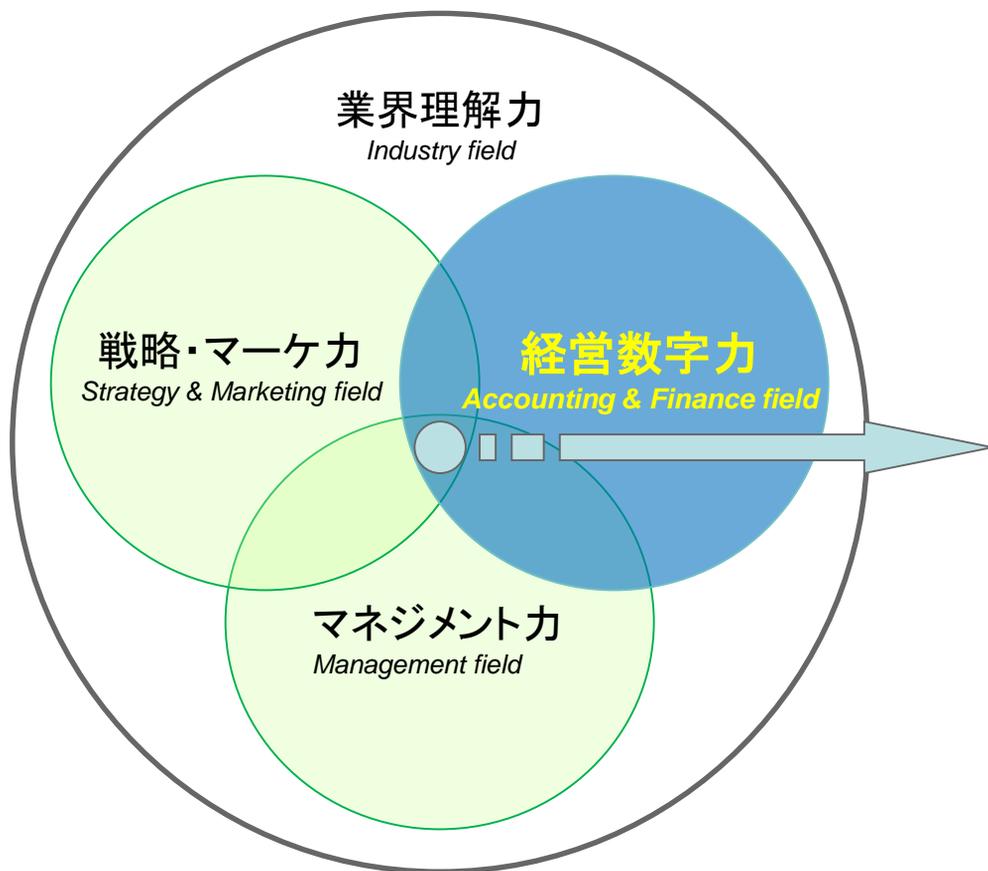
## 本講座の位置づけ

経営感覚養成研修では、経営感覚を以下のように位置づけています。

業界固有の商慣習や数字をおさえる

“商いの仕組み”(業界理解力)	Industry field
“儲けの仕組み”(経営数字力)	Accounting & Finance field
“売れる仕組み”(戦略・マーケティング力)	Strategy & Marketing field
“管理の仕組み”(マネジメント力)	Management field

これらの融合領域において養うべきもの。



## お問い合わせ先

株式会社アジア・ひと・しくみ研究所 講師派遣グループ  
TEL 022-399-9299 FAX 022-399-9736  
E-mail info@ahsi.jp

## 会社概要

社名 株式会社アジア・ひと・しくみ研究所 (ASIA HUMAN&SYSTEM INSTITUTE, LTD.)  
代表者 新井 健一  
設立 2014年1月20日  
所在地 《仙台本社》〒981-1106 宮城県仙台市太白区柳生7-20-10 Patio irisB 101  
TEL 022-399-9299 FAX 022-399-9736  
業務概要 経営支援、講師派遣及び地域活性  
HP <http://ahsi.jp>

東北で働きたい。日本を広く使おう!

Asia Human & System Institute

